

3 システム構成に必要なスイッチ操作

1

室外ユニット スイッチ設定

ヤマハGHP SHシリーズは、システム商品ですのでシステムとして完成させるためには、室外ユニットに接続台数設定・冷媒系アドレス設定などのスイッチの操作が必要となります。必ず内容をご確認の上、スイッチの操作を行なってください。なお、誤設定の場合正常に機能しませんので注意してください。

要 点

スイッチ操作は、必ず電源を切った状態で行なってください。通電後の設定は無効となります。

1. 接続台数設定

- ・1冷媒系統に接続された室内ユニットの台数を室外ユニットコントロール基板のSW11で設定します。

スイッチ種類	設 定 範 囲	現地での設定	工場出荷状態
ロータリースイッチ	1～2 (5h) 1～6 (20h)	10進法	0

設 定 台 数	1	2	3	4	5	6
スイッチ設定						

2. 冷媒系アドレス設定(SW10)

- ・複数冷媒系統システム(異冷媒系統でのグループ運転を行なう)の場合、室外ユニットの冷媒系アドレスを室外ユニットコントロール基板のSW10で設定します。

※単一冷媒系統システム(室外ユニット単独運転を行なう)の場合は、00のままとしてください。

スイッチ種類	設 定 範 囲	現地での設定	工場出荷状態
ディップスイッチ	00～15	2進法	00

設 定 台 数	00	01	02	03	15
スイッチ設定	 OFF	 ON	 ON	 ON	 ON

注 意

同一グループ内でのアドレスの重複はできません。